

鉄鋼業は電力供給産業として貢献

- 鉄鋼業は、電力需要の低い夜間に操業する一方、生産プロセスで発生する副生ガス等を活用した共同火力発電所や自家発電設備より電力会社の系統に電気を供給（卸供給）している。
- 東京電力管内における鉄鋼業の夏期昼間の標準的な平日の操業時における購入電力は約50万kW※。これに対して同管内の鉄鋼業の電力供給力は、需要の4倍にもものぼる約200万kW。夏期昼間に電力需要のピークを迎える東京電力管内において、鉄鋼業は「電力供給産業」として貢献している。

※鉄連会員会社で東京電力管内にある41事業所の2010年7-9月期の購入電力

東京電力管内における電力需要のイメージ

